

2016年3月期 第2四半期決算説明会

挑戦と創造

2015年11月17日

アイカ工業株式会社

本資料に掲載されているアイカ工業株式会社の現在の計画、見通し、戦略、確信等のうち、歴史的事実でないものは、将来の業績に関する見通しであり、リスクや不確実な要因を含んでおります。

これらの情報は、現在入手可能な情報からアイカ工業株式会社の経営者の判断に基づいて作成されております。実際の業績は、さまざまな重要な要素により、業績見通しとは大きく異なる結果となりうるため、業績見通しのみにより全面的に依拠することは控えるようお願い致します。

また、本資料は、投資勧誘を目的としたものではありません。投資に関する決定は、利用者ご自身のご判断において行われますようお願い申し上げます。

1. 2016年3月期第2四半期決算
2. 2016年3月期通期計画
3. 事業買収について
 - 3-1 三菱マテリアル建材の建材事業買収
 - 3-2 昭和電工のフェノール樹脂事業買収
4. 各セグメントの現状および方針
 - 4-1-1 化成品セグメント
 - 4-1-2 機能材料事業
 - 4-2 建装材セグメント
 - 4-3 住器建材セグメント
5. 海外事業の現状および方針
6. 東京ショールームのご案内

1. 第2四半期連結業績の概要

[単位:百万円]

	前上半期 (2014/9期) 実績		当上半期 (2015/9期) 計画		当上半期 (2015/9期) 実績		対前上半期	
	金額	率	金額	率	金額	率	増加金額	伸率
売上高	68,358		71,000		69,691		1,332	1.9%
営業利益	6,952	10.2%	7,250	10.2%	7,212	10.3%	260	3.8%
経常利益	7,343	10.7%	7,400	10.4%	7,638	11.0%	295	4.0%
中間純利益※	5,297	7.7%	4,500	6.3%	4,608	6.6%	-688	-13.0%

※親会社株主に帰属する四半期純利益

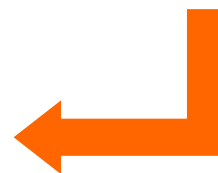
[単位:円]

一株当たり 中間純利益	81.6	—	69.0	—	70.6	—	-11.0	—
----------------	------	---	------	---	------	---	-------	---

実質伸び率

売上高	+1.9%
営業利益	+3.8%
経常利益	+4.0%
中間純利益※	+4.6%

プリント基板事業の
売却益を控除
(2014年4月 売却益約14億円)



※親会社株主に帰属する四半期純利益

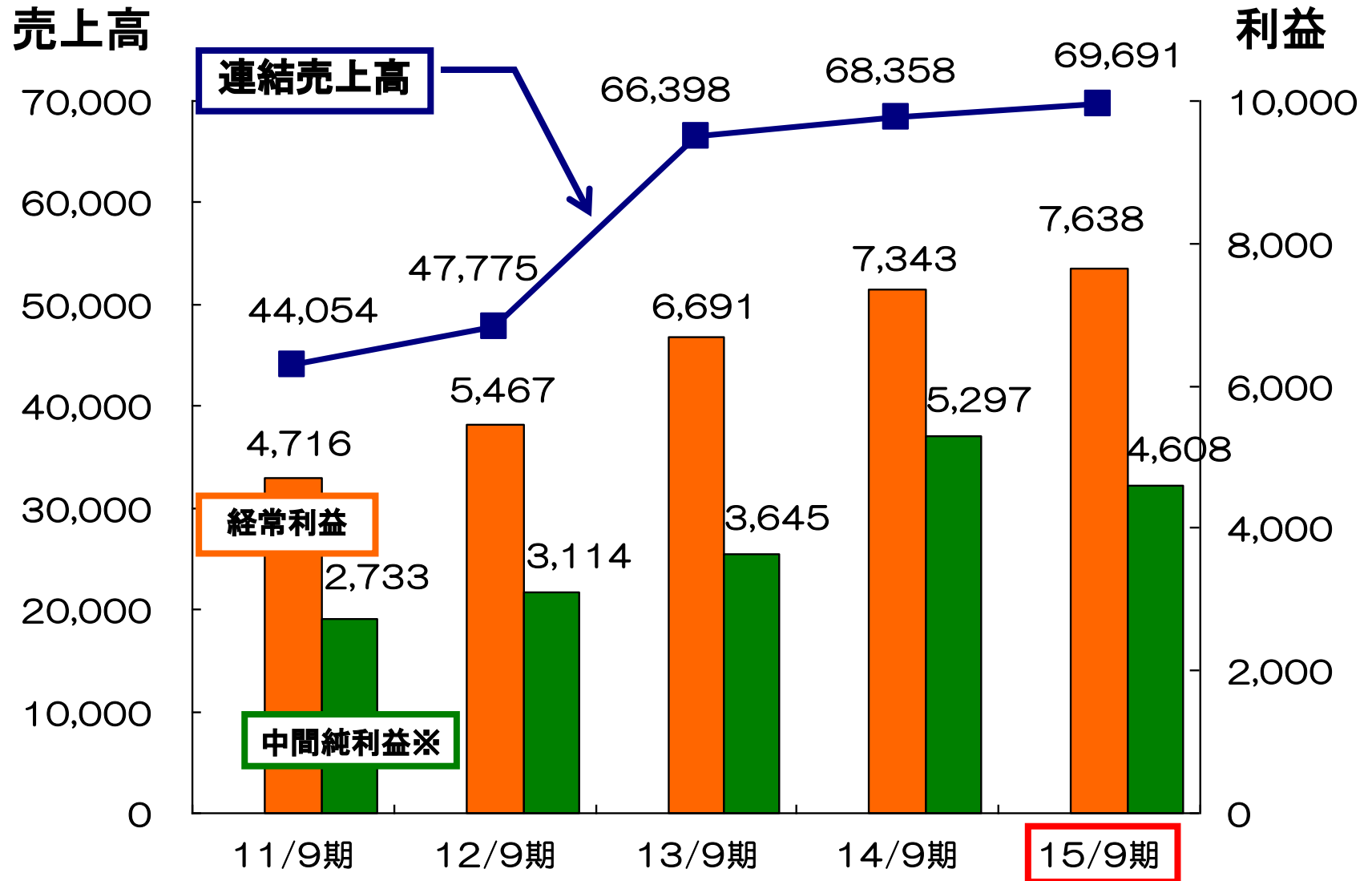
売上 : 3期連続で過去最高を更新

営業利益・経常利益 : 4期連続で過去最高を更新

■国内事業: 改修・補修・補強は好調
新築住宅・教育・医療は工事遅れにより苦戦

■海外事業: アイカ・アジア・パシフィック(AAP)
アイカ・ラミネーツ・インディア が好調

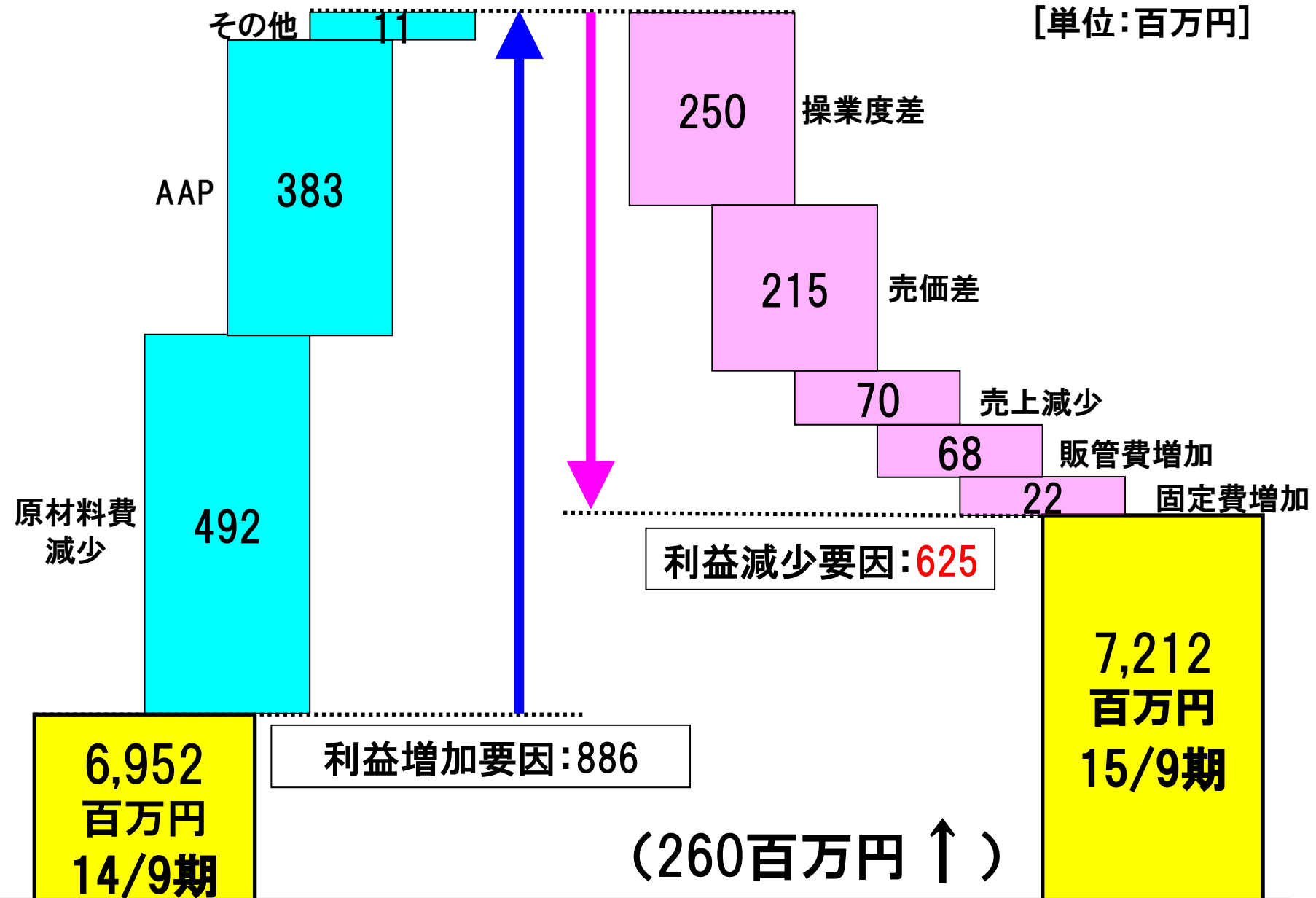
[単位:百万円]



※親会社株主に帰属する四半期純利益

1. 営業利益増減分析 <14/9期実績 VS. 15/9期実績> AICA

[単位:百万円]



1. 主要項目の状況

	2013／9期	2014／9期	2015／9期
	連結	連結	連結
設備投資額	9.4億円	13.9億円	12.1億円
減価償却費	12.3億円	14.6億円	15.8億円
研究開発費	10.1億円	11.1億円	11.9億円
借入金残高	21.3億円	34.4億円	29.8億円
期末人員			
国内	1,387人	1,272人	1,360人
海外	2,083人	2,187人	2,209人
合計	3,470人	3,459人	3,569人

1. 第2四半期セグメント別実績(前年・計画対比)



[単位:百万円]

	売上高			営業利益			
	2014/9期 実績	2015/9期 計画	2015/9期 実績	2014/9期 実績	2015/9期 計画	2015/9期 実績	
化成品	37,290	39,450	38,325	2,158	2,352	2,515	金額
				5.8%	6.0%	6.6%	利益率
建装材	15,927	16,200	16,653	3,076	3,170	3,186	金額
				19.3%	19.6%	19.1%	利益率
住器建材	17,731	18,000	17,238	2,756	2,771	2,505	金額
				15.5%	15.4%	14.5%	利益率
(消去)	(2,590)	(2,650)	(2,526)	(1,039)	(1,044)	(994)	
合計	68,358	71,000	69,691	6,952	7,250	7,212	金額
				10.2%	10.2%	10.3%	利益率

目次

1. 2016年3月期第2四半期決算
- 2. 2016年3月期通期計画**
3. 事業買収について
 - 3-1 三菱マテリアル建材の建材事業買収
 - 3-2 昭和電工のフェノール樹脂事業買収
4. 各セグメントの現状および方針
 - 4-1-1 化成品セグメント
 - 4-1-2 機能材料事業
 - 4-2 建装材セグメント
 - 4-3 住器建材セグメント
5. 海外事業の現状および方針
6. 東京ショールームのご案内

2. 2016年3月期 通期業績計画(連結)

AICA

[単位:百万円]

	2015/3期 実績		2016/3期 計画			対前期
	金額	率	金額	率	伸率	増加金額
売上高	143,843		151,000		5.0%	7,157
営業利益	15,181	10.6%	15,800	10.5%	4.1%	619
経常利益	15,885	11.0%	16,100	10.7%	1.4%	215
親会社株主に帰属する当期純利益	10,137	7.0%	9,500	6.3%	-6.3%	-637
ROE	10.4%	-	9.0%	-		-
一株当たり純利益	156.0円	-	145.6円	-		-
一株当たり株主資本	1,581.2円	-	1,682.8円	-		-
設備投資額	29.6億円	-	35.0億円	-		-
減価償却費	31.0億円	-	34.0億円	-		-
研究開発費	23.6億円	-	25.0億円	-		-

売却益除く
実質伸び率
+2.7%

2. 2016年3月期 セグメント別業績計画(連結)

[単位:百万円]

	売上高			営業利益		
	2015/3期 実績	2016/3期 計画	差異	2015/3期 実績	2016/3期 計画	差異
化成品	77,967	80,706	2,739	4,673 6.0%	5,296 6.6%	623 0.6%
建装材	34,373	39,553	5,180	6,686 19.5%	6,973 17.6%	287 -1.9%
住器建材	36,665	36,119	-546	5,916 16.1%	5,525 15.3%	-391 -0.8%
(消去)	-5,163	-5,376	-213	-2,095	-1,994	101
合計	143,843	151,000	7,157	15,181 10.6%	15,800 10.5%	619 -0.1%

2. アイカ・アジア・パシフィック(AAP)の計画

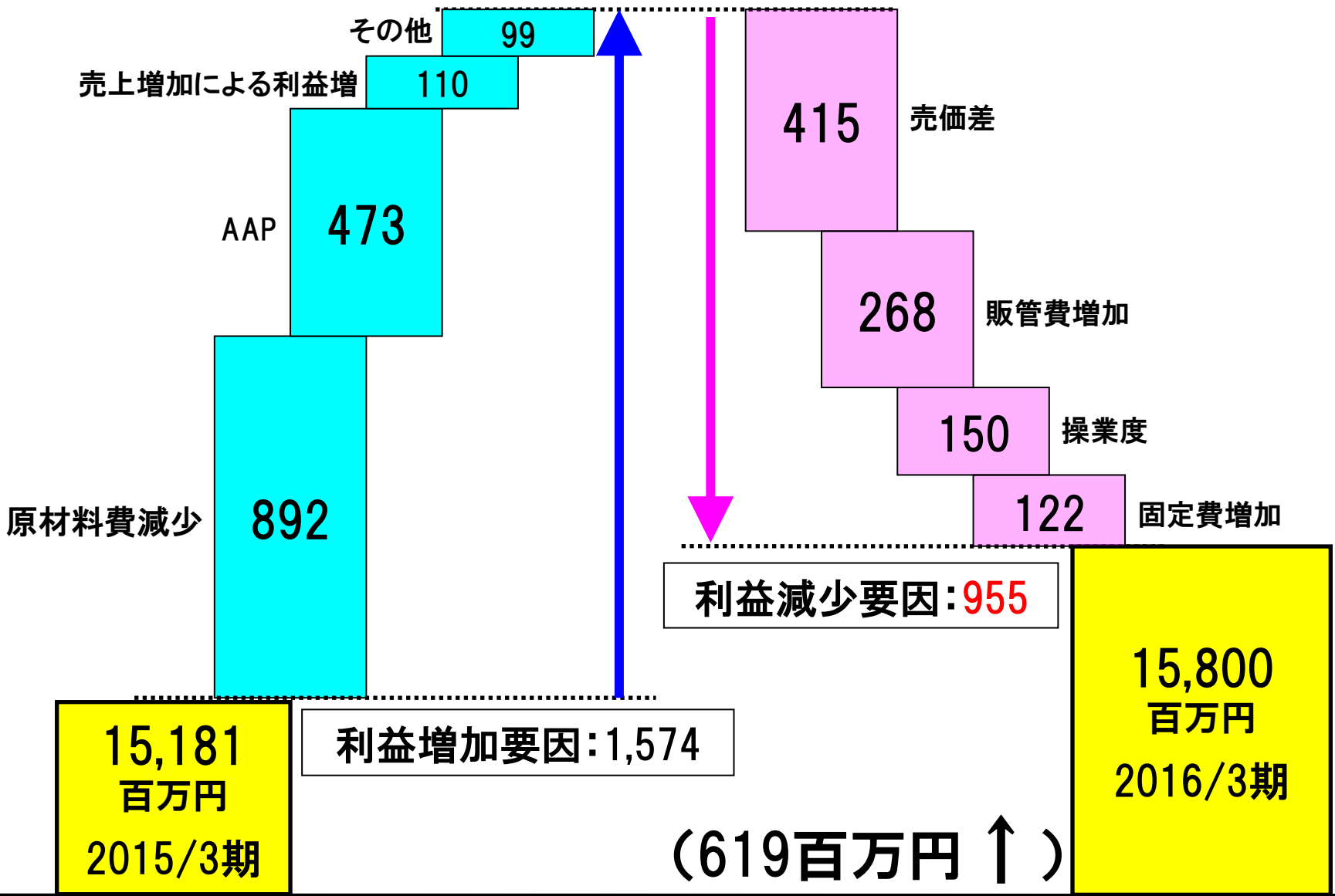


[単位:億円]

	2014/12期 (実績)		2015/12期 (計画)			
	上半期	通期	上半期実績	伸率	通期計画	伸率
売上高	177.3	380.1	189.8	7.1%	384.0	1.0%
営業利益	14.1	31.2	18.6	31.0%	36.8	17.9%
のれん	6.6	13.7	7.3	—	14.6	—
のれん控除後	7.5	17.5	11.3	51.0%	22.2	26.9%

<注> のれんは5年償却。2017/12期が最終年度

2. 営業利益増減分析 <15/3期実績 VS. 16/3期計画>



目次

1. 2016年3月期第2四半期決算
2. 2016年3月期通期計画
- 3. 事業買収について**
 - 3-1 三菱マテリアル建材の建材事業買収**
 - 3-2 昭和電工のフェノール樹脂事業買収**
4. 各セグメントの現状および方針
 - 4-1-1 化成品セグメント
 - 4-1-2 機能材料事業
 - 4-2 建装材セグメント
 - 4-3 住器建材セグメント
5. 海外事業の現状および方針
6. 東京ショールームのご案内

■ 中期経営計画における経営戦略(1)



成長分野の強化

- 改修・リフォーム分野
- 医療介護市場
- 用途開拓

2015.10 三菱マテリアル建材(株)・建材事業買収

AICA
TECH KENZAI

アイカテック建材株式会社

AICA アイカテック建材株式会社 **TECHKENZAI**

事業内容： ◆押出成形セメント板
◆けい酸カルシウム板
◆多機能建材

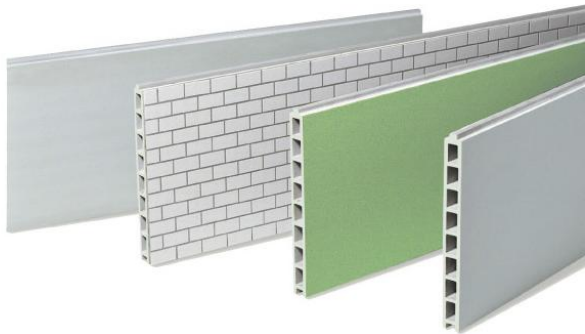
売上高： 72億円(2015/3期実績)

拠点： 生産： 愛知・兵庫・茨城(3工場)
開発： 埼玉
営業： 北海道・仙台・東京・名古屋・金沢・大阪・愛媛・福岡(8ヶ所)

従業員： 約180名

※アスベストに起因する疾患に係る損害賠償債務は承継せず。

押出成形セメント板【メース】



概要:外壁用パネル(中空板状に押出成形)

原料:セメント・けい酸カルシウム・無機質繊維

特長:「強度」「耐候性」「耐火性」「耐震性」



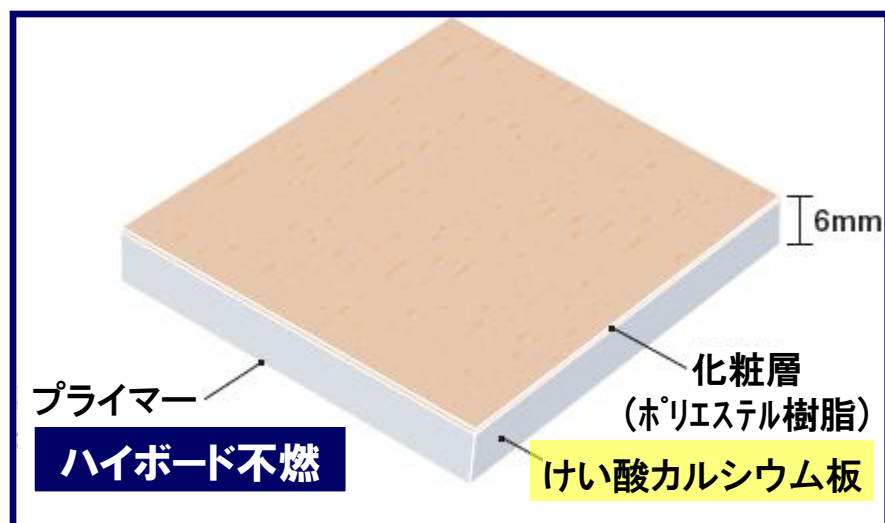
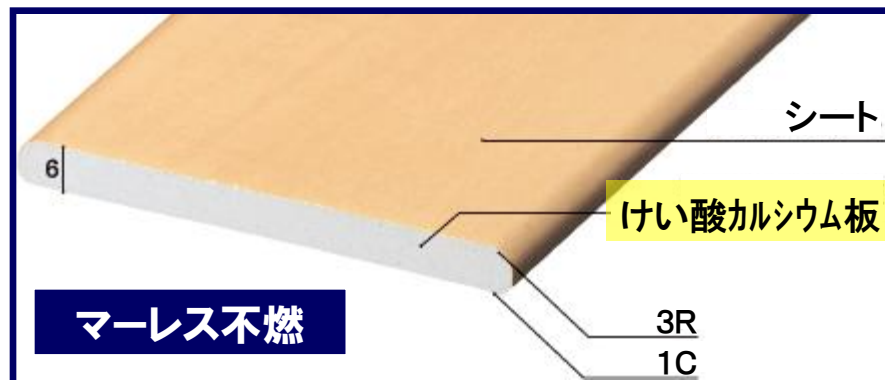
けい酸カルシウム板【ヒシタイカ】

内装用不燃ボード

特長:「不燃性」「施工性」



「マーレス不燃」、「ハイボード不燃」等、
不燃ボードの原材料(基材)



3-1 ATKの事業内容

多機能建材【モイス】

内装用調湿建材

特長：調湿機能、有害物質を吸着・分解



3-1 買収の狙い

三菱マテリアル建材の建材事業は非住宅の内装・外壁に強み



内装用不燃建材の拡充

- 不燃商品群の拡充【モイス】
- 基材の内製化による不燃ボードの拡充【けい酸カルシウム板】

100億円
2019/3期

外壁市場向け事業の強化

- 外壁用商品群の拡充【メース】

70億円
2015/3期



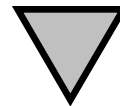
有機系技術と無機系技術との融合による新商品開発

- (例)メース × 塗り壁材ジョリパット = デザイン性UP
- (例)けい酸カルシウム板 × UVコーティング材 = デザイン性UP

■ 中期経営計画における経営戦略(2)

海外事業・
非建築分野の強化

■ 海外事業・機能材料事業の展開加速



2015.9 昭和電工(株)・フェノール樹脂事業買収

AICA
SDK PHENOL

アイカSDKフェノール株式会社



アイカSDKフェノール株式会社

事業内容 : フェノール樹脂の製造・開発・販売
売上高 : 40億円(2014/12期実績)
拠点(生産・開発) : 群馬
// (営業) : 東京・大阪
従業員 : 約60名

■フェノール樹脂の用途
自動車分野、電子分野、鉄鋼、建築など

自動車分野



ブレーキパッド

電子機器分野



電子部品

住宅・建築分野



断熱材

3-2 買収の狙い

昭和電工のフェノール樹脂事業は自動車・鉄鋼・電子機器に強み



海外フェノール樹脂事業強化

■技術・製品群をAAPへ展開

国内外非建築用途ビジネスの拡充

■用途別参入分野

40億円
2014/12期

100億円

2021/3期
(フェノール樹脂
事業全体)

	大分類	小分類	ASP	AAP	AICA
建築分野	木質ボード・合板		—	◎	◎
	建築・住宅	断熱材	○	○	—
非建築分野	自動車	ブレーキパッド・クラッチ・フェルト	◎	—	—
	電子機器	成形材・電材・封止材	◎	—	—
	鉄鋼	耐火材・鋳型	○	○	—
	その他	研磨剤	○	○	—

※ ASP:アイカSDKフェノール AAP:アイカ・アジア・パシフィック

目次

1. 2016年3月期第2四半期決算
2. 2016年3月期通期計画
3. 事業買収について
 - 3-1 三菱マテリアル建材の建材事業買収
 - 3-2 昭和電工のフェノール樹脂事業買収
- 4. 各セグメントの現状および方針**
 - 4-1-1 化成品セグメント**
 - 4-1-2 機能材料事業**
 - 4-2 建装材セグメント**
 - 4-3 住器建材セグメント**
5. 海外事業の現状および方針
6. 東京ショールームのご案内

化成品 商品群別売上計画(連結)

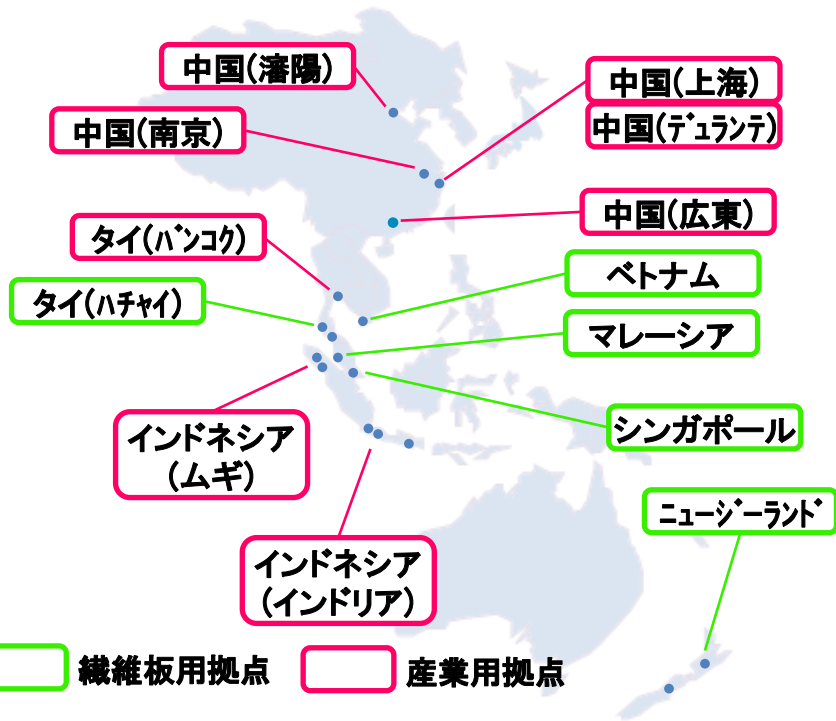
	2015/3月期(実績)		2016/3月期			
	上半期	通期	上半期実績	伸率	通期	伸率
接着剤	243.6 億円	516.8 億円	257.4 億円	5.7%	547.4 億円	5.9%
建設樹脂	56.6 億円	118.7 億円	56.6 億円	0.0%	119.9 億円	1.0%
機能材料	30.7 億円	59.6 億円	26.3 億円	-14.4%	52.3 億円	-12.3%
その他	27.7 億円	55.6 億円	29.8 億円	7.8%	58.3 億円	4.9%
合計	358.7 億円	750.8 億円	370.2 億円	3.2%	778.0 億円	3.6%

4-1-1 化成品セグメント 実績（接着剤）

海外

■ 好調

✓ アイカ・アジア・パシフィック(AAP)
繊維板用、産業用樹脂の需要取込み



国内

■ 低迷

✓ 「合板用・集成材用」「木工・家具用」
「施工用」 全体的に苦戦



売上:25,742百万円（対前年105.7%）

国内 ➡ 苦戦

海外(特にAAP) ➡ 大きく寄与

ジョリパット （塗り壁材）



- 低迷
 - ✓リフォーム市場 注力
 - ✓新築住宅向け 苦戦

ジョリエース （塗床材）



- 横ばい
 - ✓食品工場向け 好調
 - ✓住宅ベランダ用途 苦戦

ジョリシール ダイナミックレジン （補修・補強分野）

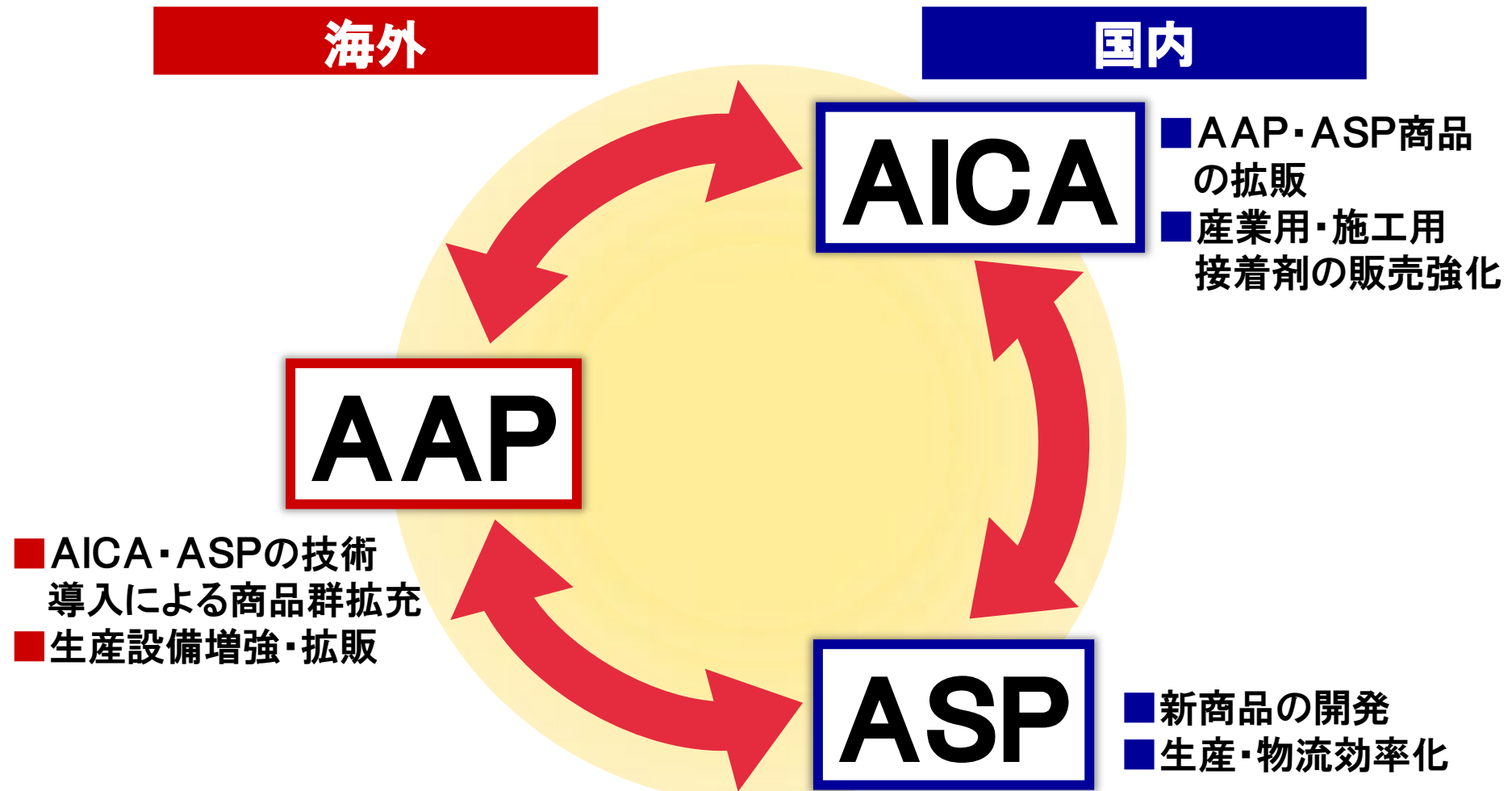


- 好調
 - ✓補修・補強市場採用 増加

売上:5,664百万円（対前年100.0%）

改修・補修・補強市場、非住宅市場が堅調に推移

4-1-1 化成品セグメント 重点方策（接着剤）



※ ASP:アイカSDKフェノール AAP:アイカ・アジア・パシフィック

通期売上計画:54,742百万円（対前年105.9%）
3社のシナジー追求により、商品群/市場の拡大へ

**ジョリパット
(塗り壁材)**



- ✓ 発売40周年キャンペーン
- ✓ 改修用トップコートが発売

**ジョリエース
(塗床材)**



- ✓ 食品工場用塗り床材に防カビ性能追加

**ジョリシール
ダイナミックレジン
(補修・補強分野)**



- ✓ 橋梁コンクリート保護塗装材の発売
- ✓ タイル剥落防止工法の提案強化

通期売上計画:11,994百万円 (対前年101.0%)

伸張市場である改修・補修・補強市場へ注力

機能材料 商品群別売上計画(連結)

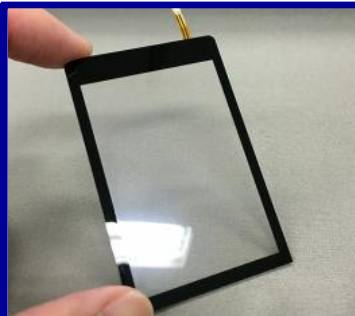
	2015/3月期(実績)		2016/3月期			
	上半期	通期	上半期実績	伸率	通期	伸率
太陽電池用および 自動車用シール材	8.9 億円	17.0 億円	7.8 億円	-12.6%	14.0 億円	-17.6%
電子材料	3.8 億円	8.6 億円	5.3 億円	39.8%	12.3 億円	41.8%
有機微粒子	17.9 億円	34.0 億円	13.1 億円	-26.8%	26.0 億円	-23.7%
合 計	30.7 億円	59.6 億円	26.3 億円	-14.4%	52.3 億円	-12.3%

太陽電池および
自動車用シール材
(ホットメルト等)



- 低迷
 - ✓ 太陽電池用シール材 低迷
 - ✓ 自動車用シール材 低迷
 - ✓ ファブリック用難燃バックング材 好調

電子材料
(フィルム・UV樹脂等)



- 好調
 - ✓ タッチパネル、スマートフォン用途 好調
 - ✓ 中国での売上 好調

有機微粒子
(化粧品・
LED用途等)

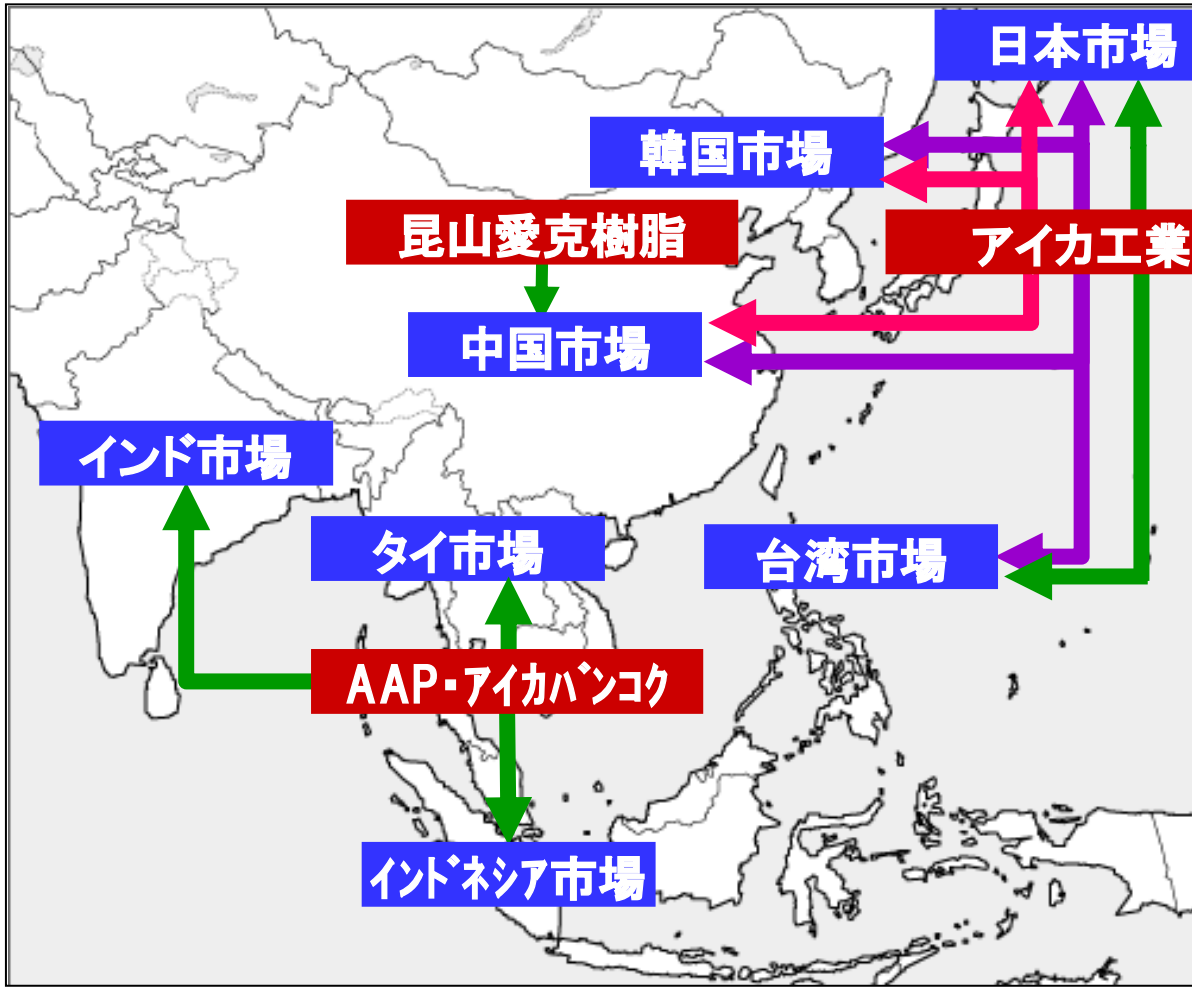


- 低迷
 - ✓ 化粧品輸出関連、塗料関係 苦戦
 - ✓ 照明向け耐衝撃材 横ばい

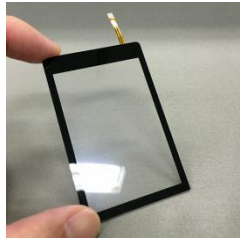
売上:2,630百万円 (対前年85.6%)

太陽電池および自動車用シール材、有機微粒子の苦戦により低迷

4-1-2 機能材料事業 重点方策

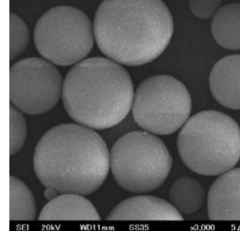


電子材料



- ・スマートフォン用
- ・車載品
- ・電子部品

有機微粒子



- ・化粧品

太陽電池・自動車



- ・自動車用
ホットメルト

通期売上計画:5,230百万円 (対前年87.7%)

アジア市場における販売強化

建装材 商品群別売上計画(連結)

	2015/3月期 (実績)		2016/3月期			
	上半期	通期	上半期実績	伸率	通期	伸率
一般化粧板	72.4億円	156.4億円	75.8億円	4.8%	163.8億円	4.7%
化粧ボード	66.3億円	145.3億円	70.1億円	5.7%	152.3億円	4.8%
不燃ボード	4.5億円	10.5億円	4.4億円	-3.8%	10.3億円	-2.1%
その他	4.1億円	8.5億円	3.8億円	-7.4%	44.2億円	415.2%
合計	147.5億円	320.9億円	154.2億円	4.6%	370.7億円	15.5%

4-2 建装材セグメント 実績

教育施設



- 低迷
- ✓ 保育施設新設 増加
- ✓ 小中学校改修 減少

交通施設・駅,SA,空港



- 好調
- ✓ 改修物件 増加

医療・介護施設



- 低迷
- ✓ 大型案件 減少

商業施設



- 好調
- ✓ 百貨店改装 増加
- ✓ ショッピングモール 新築改装増加

売上:15,429百万円 (対前年104.6%)

交通・商業施設向けが好調

粘着剤付き化粧フィルム *Altyno*

オルティノの強み

- ◆メラミン化粧板との柄連動
(オンリーワンの差別化Point)



強化策

- ◆柄数の大幅追加「143柄→300柄」
- ◆周辺商品の強化
- ◆意匠性のアップ
- ◆販路の整備



大幅に商品力を強化し、急成長
主力商品へ育成

4-2 建装材セグメント 重点方策(市場)



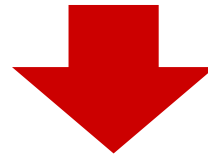
国土交通省
観光庁

『観光立国実現に向けたアクション・プログラム』

2020年までに訪日外国人旅行者数 2000万人へ

2020年までに外国人旅行者によるインバウンド消費 4兆円へ

交通機関や宿泊施設等のキャパシティ強化、商業施設の変化



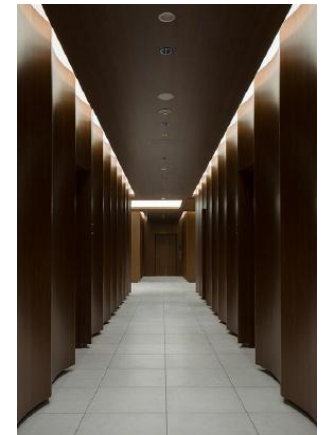
日本らしさ

おもてなしの心

女性目線

安心・安全・快適

ユニバーサルデザイン



通期売上計画:37,079百万円 (対前年115.5%)

ホテル・商業施設・交通施設等の市場へ注力

住器建材 商品群別売上計画(連結)

	2015/3月期(実績)		2016/3月期			
	上半期	通期	上半期実績	伸率	通期	伸率
セラール	84.0億円	172.9億円	80.7億円	-3.9%	169.7億円	-1.8%
イソテリア建材	18.5億円	36.8億円	17.4億円	-5.8%	34.7億円	-5.7%
ド ア	10.4億円	20.8億円	10.5億円	0.8%	21.0億円	0.8%
カウンター	16.3億円	34.4億円	16.0億円	-2.1%	34.0億円	-1.3%
ホ°ストフォーム	47.8億円	101.5億円	47.6億円	-0.6%	101.6億円	0.1%
合計	177.3億円	366.6億円	172.3億円	-2.8%	361.1億円	-1.5%

4-3 住器建材セグメント 実績

セラール



■ 低迷

- ✓ リフォーム市場 増加
- ✓ 住宅キッチンパネル用途 苦戦

ドア・インテリア建材



■ 低迷

- ✓ 住宅、医療・介護施設向け 苦戦

カウンター
ポストフォーム

■ 横ばい

- ✓ 集合住宅向け 堅調
- ✓ 非住宅向け 苦戦

売上:17,239百万円 (対前年97.2%)

住宅用途の不振、建設費高騰による影響を受け、低迷

4-3 住器建材セグメント 重点方策

注力市場

- ✓ 保育園・幼稚園
 - ✓ 医療・介護施設
- ターゲットに合わせた商品戦略へ

注力商品

- ✓ セラール新機能(消臭等)
- ✓ 注力市場向けパッケージ商品

0~3才児向



4~6才児向

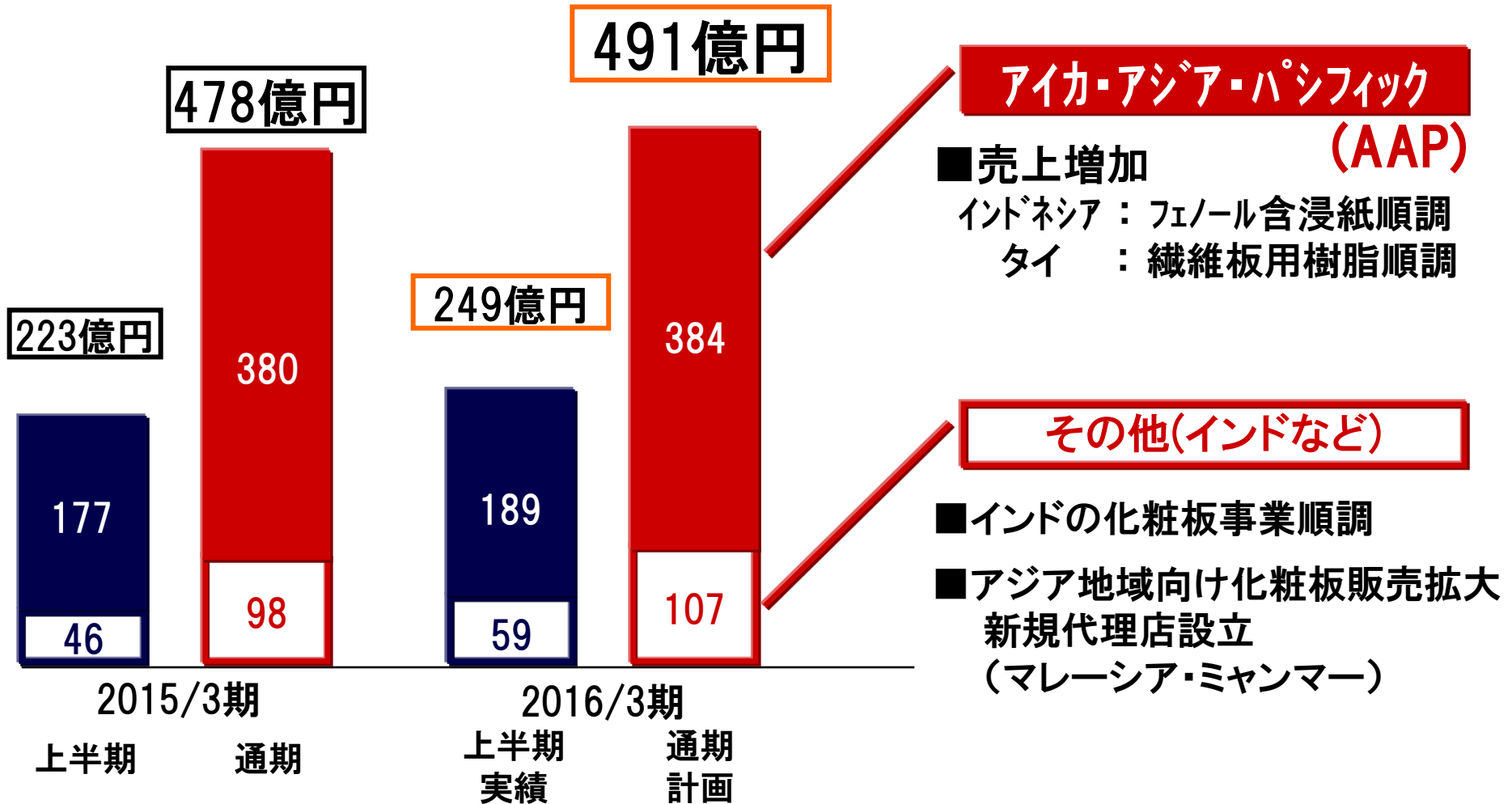


通期売上計画:36,119百万円 (対前年98.5%)
 非住宅市場へ注力 住宅市場依存からの脱却

目次

1. 2016年3月期第2四半期決算
2. 2016年3月期通期計画
3. 事業買収について
 - 3-1 三菱マテリアル建材の建材事業買収
 - 3-2 昭和電工のフェノール樹脂事業買収
4. 各セグメントの現状および方針
 - 4-1-1 化成品セグメント
 - 4-1-2 機能材料事業
 - 4-2 建装材セグメント
 - 4-3 住器建材セグメント
5. 海外事業の現状および方針
6. 東京ショールームのご案内

5. 海外市場



売上:24,937百万円 (対前年111.5%)

海外売上比率:35.8%(対前年+3.1ポイント)

5. 海外市場 (AAP) 重点方策

AICA・ASPとのシナジー追求

■ ASPの商品群の海外展開



■ AICA・ASPの新技术導入による商品開発

※ ASP:アイカSDKフェノール AAP:アイカ・アジア・パシフィック

生産設備増強

■ 生産設備の増強 (AAP南京)



■ 原料の内製化によるコスト競争力強化

■ 新規販売先の開拓

通期売上計画:38,409百万円 (対前年101.0%)
AICA・ASPとのシナジー追求 ・ 生産設備の増強

5. 海外市場（メラミン化粧板の販売強化策）

インド、中東、欧州、西アジア市場

AICA LAMINATES INDIA

インド

中国市場

中国

愛克樹脂貿易(上海)

アイカ工業

東南アジア市場

香港

ミャンマー

タイ

ベトナム

マレーシア

シンガポール

PT. AICA INDONESIA

インドネシア

**アジア地域における販売強化
生産能力の向上・販売網の整備・カタログの充実**

目次

1. 2016年3月期第2四半期決算
2. 2016年3月期通期計画
3. 事業買収について
 - 3-1 三菱マテリアル建材の建材事業買収
 - 3-2 昭和電工のフェノール樹脂事業買収
4. 各セグメントの現状および方針
 - 4-1-1 化成品セグメント
 - 4-1-2 機能材料事業
 - 4-2 建装材セグメント
 - 4-3 住器建材セグメント
5. 海外事業の現状および方針
6. 東京ショールームのご案内

6. 東京ショールームの移転・強化について



新宿NSビル 22階

都庁前駅 徒歩 5分

新宿駅 徒歩10分



- ✓ 近くて便利
- ✓ 最新のデジタルサイネージ
- ✓ 照明シミュレーション
- ✓ 原寸大の空間展示で、
トータルコーディネート提案
- ✓ ATKの商品も展示

**2020年に向け、多くの新築・改修需要見込み
首都圏における提案力強化・CS向上**

AICA

カガクとデザインで面白いこと

アイカ工業株式会社